

栃木県内の高校2年生約200人を対象とした本説明会。建設企業61社がその魅力を各ブースにてアピールし、生徒へ時間制（1回20分）で説明を行いました。

企業ブースを回った生徒、先生、保護者の方々7名にお話を伺いました。

那須清峰高等学校
建設工学科
黒澤大翔さん



●工業高等学校に進学した理由は何ですか。

父が窓のサッシの仕事をされていて、その姿を見て自分も建設業関係の仕事がやりたいと思い、また建設工学科に進学すれば、建設関係の勉強ができ、卒業後は建設関係の仕事に就けると思い進学を決めました。

●本日とちぎ建設業合同企業説明会に参加した感想をお聞かせください。

今の段階で4社の話を聞きましたが、1社1社で特徴や方針が違い、3年になって就職を考えるときに、自分に合った企業を探すのに良い機会だと思いました。

●栃木県内の建設業界のイメージをお聞かせください。

現場見学や企業説明会などに参加して、仕事が楽しそうなイメージを持ち、もっと建設業について知って、早く仕事に携わりたいと思いました。

●工業高等学校に進学した理由は何ですか。

父が大工の仕事をされていて、建設現場で働いている姿がカッコいいなと思い憧れました。父は専門職ですが、私はだんだん建築物を作り上げるための過程に興味を持ち、施工管理を通して建築現場に携わりたいたいと考えようになりました。そのためには工業高校に進学するのが夢をかなえるための一番の近道だと思い進学を決めました。

●本日とちぎ建設業合同企業説明会に参加した感想をお聞かせください。

私は企業のことに詳しくなかったため、今日はいろいろな企業からその仕事内容等が聴けて、やっぱり建設業はいいなと思いました。

●栃木県内の建設業界のイメージをお聞かせください。

昔は3K（きついなど）や男性ばかりの職場のイメージがありましたが、今日参加してみて、建設業は働く環境が良くなり、女性も働きやすい職場となっていて、良いイメージを持ちました。

宇都宮工業高等学校
建築デザイン科
中丸樹さん



那須清峰高等学校
進路指導副部長
山岸桃子教諭



●本日とちぎ建設業合同企業説明会に参加した感想をお聞かせください。

たくさんの企業が参加されていて、しかも建設会社ばかりの説明会でとても貴重な経験だと思いました。大変勉強になりました。

●栃木県内の建設業界のイメージをお聞かせください。

建設業は寒い、暑い、朝も早いというイメージで大変な仕事だと思っていましたが、卒業生からは“待遇がとても良い”と聞くので…。このような機会を与えていただき、（建設業のイメージアップにもつながるので）今後も継続してほしいと思います。

●今後、どのような活動をしていけばよいと思いますか。

工業高校に入学してくる子どもたちは、建設関係に興味があり、就職先も建設業に考えが向いています。例えば、中学生にも建設業の魅力を伝える活動ができればいいと思います。中学生が建設業に興味が出てくれば、工業高校へ進学する子も増えるので…。また、保護者の方にもアプローチが必要だと思います。

●お子さんが工業高等学校に進学したことをどう思いますか。

（建設関係の仕事をしている）父親に憧れて、小さい頃から工業高校に行きたいと言っていたので、親としても応援していました。

●本日とちぎ建設業合同企業説明会に参加した感想をお聞かせください。

初めて参加させていただきましたが、多くの会社が参加されていて、とてもためになったと思います。

中丸樹さんの保護者
中丸道代さん

